



日刊 日二十月六  
新いむき新聞社

### 木戸内相昨夜來平

#### 國道と小名濱視察

##### 舗装と商港第二期工事の陳情

##### 十一時の平驛發で郡山へ

木戸内相の東北視察は既報せる豫定の如く昨十一日午後十時二十三分平驛着で石城に來郡。同日官公署關係及び民間有志者並びに平警防團幹部等七十餘名の出迎ひあり是より先き内相を上野驛から車中へ迎ひた。郡山知事の案内で住吉屋本店泊、内相一行の爲め同旅は丹野管理課長、安居本縣土木部長、後藤官房長、金森仙台土木出張所長、同福支所長等で沿れ東京から木戸内相の東北視察を追ふ。鹽竈、東朝、東日、新信連盟の四社員は別に旅費を解くの賑かさで今十二日朝は午前九時出發前の小名濱商港視察前に國道六號線の舗装促進に關し青沼平市長外

### 平市放送局

#### 誘致運動

十四日委員仙台へ  
平市が放送局の誘致を目標とされたことは既報の如く去る十日同委員を閉いて市内八幡小路の平保健所跡を敷地に決し(五百坪)これを提供することによつて實現に努めることとなつたが青沼平市長外委員の一行は来る十三日郡山及び福島放送局豫定敷地を視察の上十四日仙台放送局に右の實現運動をなすと

### 物資節約の標語入賞者

#### 植田署管下児童

石城郡植田署では管内小學校児童から物資節約の標語募集をなした。九日應募書の審査の結果左記の入賞を決定した  
▲植田校一等(物資節約) 資源の愛護(等)四上遊野真二等(五香取誠一、高二板橋吉雄、三等等六山口エイ子高一長谷川一)  
▲錦校一等(捨てるな廢品生かせば資源) 尋六菊地豊重、二等等高一吉田博、高二管野喜一郎、三等等高一星好子、尋四坂下ハルエ、尋六川島昌志  
▲勿來校一等(捨てるな廢品、工夫で生かせ) 高二舟生保、二等等高一市川輝子

### 乳幼児健診好成绩

#### 不參兒殆んど皆無

##### 引續く施行十三、五兩日

平保健所に於て行ふ同所管内乳幼児の健康診断は舊年を皮切りに去る十日から公衆堂日本間に於て開始したが該當児童六百六十五名に對して前記十日の受檢(通知二二三)見二百二名この優良見三名、普通一五八名、不良一三名、次へ来る七月一日第四校講堂に於て十一日は二百十名の通知にて

### 戦地の便り

#### 目下の〇〇地は

#### 内地七月の陽氣

拜啓、四山新緑の色を増し農桑次第に忙しき候と相成り故國特産方に於かれましは是れ都會と云はず田舎と云はず愈も多忙なる季節に入り昨今なほどか目まぐるしき御活動のこと遠く拜察

### 支那軍語

胡瓜のことは黃瓜と書いてホアンコア、西瓜はシーゴア、かぼちやナンゴア、符はヌワン、蓮根のことはオウ、生菓はチアン、胡椒のことはフウチアオと呼ぶ

### 歸還兵不具の身

#### で自轉車屋開業

石城郡植田町台町出身渡邊勝上等兵は鈴木喜一郎隊に屬し昨年十月大別山攻略戦で負傷の軍友を新店市街に收容中敵弾を受け不具の身となつて此の

### 小學男女生 農桑の手傳

#### 川部小學校で

石城郡川部村小學校では同村沼部芳賀治助上等兵が吉田部隊下に活躍してゐる留守宅に相次いで治助君の實弟が應召石井部隊に屬し叔父の壽一君が佐藤長雄部隊に奮闘中である

### 職業紹介所の葉

#### 平職業紹介所の編

勞務者募集の許可を受けんとするものは定められたる記載事項により申請書をつくり募集地を管轄する地方長官に申請し許可を受けねばならぬ、募集従事者が募集地に於て募集地着手せんとするときは募集地の警察署に届出なければならぬ、其の他募集に際しては詳細

### 出征軍人家庭へ

#### 青年團勤勞奉仕

##### 出陣軍人家庭へ

石城郡江名町の永崎宇川端佐藤伸吉七翁方では一粒種が完治翁が出陣してゐるので勤くものは完治妻と姉の女手ばかり目下の繁農の指揮に嫁や娘の曳くりヤカで野良へ出てゐる仲吉翁一家を見た同地青年團は痛く同情し總てを吾等の手でと總出をもつて奉仕作業をなしてゐる

### 夏井の苗代品評

#### 川部でも苗代品

##### 川部でも苗代品

石城郡夏井村農會主催の水稲苗代品評會は今日十二日農會から柴田技手出張審査をなす川部でも苗代品評會は今日十三日と十四日の二日審査を行はれるが柴田技手出張の密

### 佐藤家の慶事

#### 平市南町元本縣警部佐藤榮次

石城郡川部村に於ける農會主催の水稲苗代品評會は今日十三日と十四日の二日審査を行はれるが柴田技手出張の密

### 旅の綠



三日目の朝私旅行一行百五名は旅館の前をすりりと並んだ、用意の遊覽自動車にそれれ、分乗した、番號のついた此の自動車は順序正しく人馬の往來も繁き街々を縫ひ上野公園を巡視した、あれが西郷さんの銅像、左の足下には不忍池が運の事も鮮かに浮んでゐた、新聞で散見する精養軒、その向ふに動物園、博物館等大きな建物が青葉に色染めてゆつと立ってゐる、バスは此處から松坂屋の四辻を横切つて一路宮城へと走る

### 三人組の鐵材泥

#### 石城郡山田村の宮津大平登三

##### 三人組の鐵材泥

石城郡山田村の宮津大平登三と同鄉八(兎)屋作太郎(〇)は去る五月初め錦村の人絹工場清水組出張所の入夫に雇はれ中同工場から鐵材約四十貫を盗み植田署に檢舉さる

### 百億貯蓄強調週間

#### 自六月十五日迄六月廿一日

期間中の十八日(日曜)の休業を除き毎日午後四時三十分まで(貯蓄銀行は五時迄)營業致します

平市組合銀行 百五十號

# 農業

## 花蕾の形成期を自由に出来る

(3) 花椰菜を試みた 江口博士の研究

【第一実験】は、昭和十年は材料不足で決定的に播種期と分化期の関係を明白にするに至らなかつたが四月二十日に播いたものの中、五月末日に抽苔したのがあつた、然るに六月から七月播きのは九月三十日に漸く花芽を起した、翌十一年の分は三月五日から四月十五日まで播いたのが四月十日乃至六十日に花芽分化を起した、然るに五月一日以後播いたものは播種後百十五日乃至百三十日後つまり九月三十日以後になつて花芽が出来た、かくて花芽分化は二つの時期に分れてゐることが判つた、その原因は春先の芽を認めた六月の晩いとき九月三十日の早いときとを比較して考へると其の何れもが攝氏十七度の温度であつた、従つて攝氏十七度以下の低温の時期が花芽分化期であることが明白となつた、

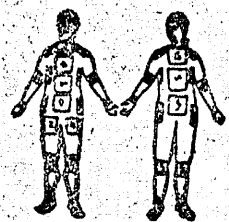
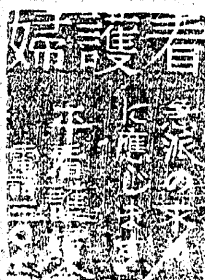
そこで第二の方法の低温短日處理と分化時の関係を調べるため直接冷蔵庫に入れたところ廿五日から卅日區では分化しないが三十五日から花芽を作り四十日以上は低温貯蔵のものはみな花芽分化を起した、その結果低温處理は三十五日以上必要だと云ふことが認められた、第三の日照時間、時間の長短との関係を調べたがそれは分化に無關係なことが試験で判つた、

一般印刷物も御引受致します  
新しいわき新聞社印刷部

## 命の御用は

# 三三三屋

### 牛も豚も優良品の自慢



**生公業**

山野邊藥局

平市 五丁目角

内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

## 高久病院

平市田町 電話五二三番  
院長 醫學士 高久忠

## 涼味そゝる

### 夏物洋品愈々進出

スマートなカンカン帽子  
可愛らしい...お子様帽子  
婦人・子供清涼着  
その他色々陳列

## つるや 平四電140

## 債券、公債 両替、金融 多田井質店

平市大工町 電話五九一番

## 根本産婦人科醫院

平市南町  
根本莊次郎  
根本貞雄  
電話三四番  
(入院隨時)



## 店商屋釜

九九・九電

## 國民精神總動員

日本國民必見の書.....

内閣情報部發行

## 寫真週報

1部10セン

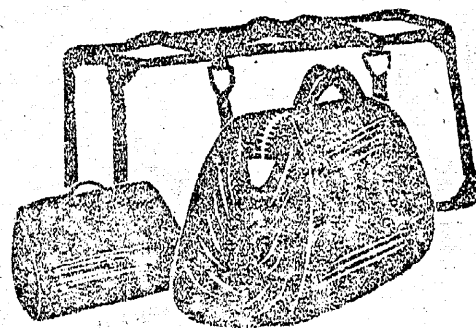
お取次致して居ります

西村屋藥局 平二

## 明雲堂眼科醫院

平田町(三丁目裏川岸通)  
入院應需(自炊の便あり)  
電話六六九番

## カバと洋品類



## 眞砂屋 (平市驛前) (新道通)

## 帝國保險株式會社

海上 火災 代理店  
關内 正  
事務取扱者 阿部助次郎  
平市三丁目 電話二六番

## 電話五九二番

に變りました

## レストラン サロシ

平市銀座街

## 新時代の要求

附屬事業に外看護婦を特設いたし  
皆様の御用向へ身元確實なる婦人を  
派出致します。

## 平看護婦會

平市南町 電話三〇七番  
御手不足の御家庭  
郵い御病人の付添  
妊婦産婦の御家庭